

秩父地域のツーリングガイドブック

Touring guidebook of Chichibu area

瀬井 隼人

指導教員 山館 順 氏家 和彦

サレジオ工業高等専門学校 一般教育科 歴史資料学研究室

要約：自分の地元である埼玉県、その奥地である秩父地域に焦点を当て、地域活性化のために現地の魅力や名所を発信することを目的としている。バイクで町おこしをしているエリアが有名であるため、二輪車ライダーを主眼に置き、ツーリングガイドブックという体裁をとった。調査は主に現地での体験、撮影にて行い、掲載するスポットを厳選した。結果、秩父に対する知見をいくつか得る事ができた。これらをガイドブックに盛り込む事ことで、多少なりとも既存のモノとの差異化が図れると思われる。最終的には、B5程、10数ページの小冊子という形にして纏めることを目的としている。

キーワード：秩父、バイク、ガイドブック

研究概要

自分の地元である埼玉県、その奥地の秩父地域について調査し、歴史を踏まえつつ魅力を伝えるためのガイドブックを制作する。

研究目的

秩父に興味を持ってもらう切掛けをつくり、地域活性化の一助となる。二輪車ライダーにはツーリング時の参考にしてもらう。

調査内容

スポットを19カ所ピックアップしている。食事処としては、開店前から長蛇の列で賑わう豚みそ丼の野さか、わらじカツという巨大なカツを出してくる東大門、安田屋が挙げられる。観光スポットとしては、バイク神社のあだ名で知られ、転倒防止のお守りを買う事ができる小鹿神社^[図1]、日本の滝百選のうちの一つの丸神の滝、名水百選の毘沙門水などがある。

また龍勢祭と呼ばれる行事があり、木製のロケットのような飛翔体を火薬で打ち上げるもので、高度は300mほどまで達するという。ルーツは諸説あり、天正3年(1575年)に火薬を使った「龍勢」が打ち上げられたとされる記録が椋神社に残って

いるほか、日本武尊（やまとたけるのみこと）に由来する説や、戦国時代に通信手段として使われていた「のろし」が発展して現在の龍勢になった説などがあるとされる。発射台になる龍勢櫓は、秩父有数の観光スポットである。

上記の通り、秩父は歴史的価値や観光スポットとして高い注目を集めている地域であり、故にライダーに受けがよく、ツーリングスポットとして着目されている。



図1 小鹿神社の境内

コンセプト及びアイデア展開

コンセプト 秩父に行ってみませんか？

『ツーリングまっぷる』や『Google Map』、小鹿野町ホームページに掲載されている『ウェルカムライダーおがの』など、既存のガイドマップなどを参考にして製作している。二輪車を主眼にした小鹿野町の存在から、自分もそれに習い、ライダー向けの要素を含んだマップの製作に至った。

現段階での最終提案

小鹿野町ホームページのマップを発展させ、冊子型にして刷る事を考えている。写真等を交えた解説本というイメージであるためフルカラー印刷が望ましい。B5 サイズが頒布や携帯に適切かと思われる。

今後の展開

引き続き現地の取材とページ作成に取り組んでいく。2,3度ほど秩父に赴いて写真撮影などする必要はある。

参考文献

ツーリングまっぷる 2016 株式会社 昭文社
2016 年出版

ウェルカムライダーズおがの：ライダーズ MAP
<http://www.bike-ogano.jp/> 2018/6/25

Google Map：秩父市
<https://www.google.co.jp/maps?hl=ja>
2018/6/25

さいたま祭り
<https://www.saitamatsuri.jp/matsuri/ryusei/story/>